■外国人研究者の緊急時（急病・事故）の連絡体制について

2023/4/1

□外国人研究者等	□インフォメーションセンター	□受入担当者	□ユーザーズオフィス	□（株）ビーボーン
●事前準備				
外国人研究者は共同利用者支援システムへユーザー登録をする。 （職員は登録不要）		受入担当者は受入外国人研究者の来構１週間前までに「緊急時対応支援連絡カード登録フォーム」をユーザーズオフィスへ提出する。	ユーザーズオフィスは提出された情報に基づき、（株）ビーボーンにユーザー情報を登録するとともに、「緊急時対応支援連絡カード」を発行する。	
外国人研究者等は「緊急時対応支援連絡カード（マルチリンガルサポート）」を受け取る。		受入担当者はユーザーズオフィスから「緊急時対応支援連絡カード」を受け取り受入外国人研究者に渡す。		
●KEK滞在時				
【急病・事故発生時】 発生場所が**機構外**の場合 外国人研究者等は、「緊急時対応支援連絡カード」を使って（株）ビーボーンへ連絡する。				（株）ビーボーンは、外国人研究者からの連絡を受け、事故・病気・トラブルなどの緊急時の一次対応を行うとともに、ユーザーズオフィスに連絡する。
		受入担当者は、状況に応じて現地対応等を行う。	ユーザーズオフィスは、状況の確認を行い、必要に応じて受入担当者に現地対応等を依頼する。	
発生場所が**機構内**の場合 外国人研究者等は、インフォメーションセンター（内線3399）に連絡する。	インフォメーションセンターは、救急車要請等の対応を行うとともに、ユーザーズオフィスに連絡する。			
			ユーザーズオフィスは、状況の確認を行い、必要に応じて受入担当者に現地対応等を依頼する。	
		受入担当者は、状況に応じて現地対応等を行う。		
●帰国時				
外国人研究者は帰国前にユーザーズオフィスへ「緊急時対応支援連絡カード」を返却する。			ユーザーズオフィスは外国人研究者から「緊急時対応支援連絡カード」を受け取る。	
		※「緊急時対応支援連絡カード」の返却がユーザーズオフィスへない場合は受入担当者へ連絡して返却を依頼しますので帰国時には必ず「緊急時対応支援連絡カード」をユーザーズオフィスへ返却する旨受入外国人研究者へ周知願います。		